令和　２ 年
１ 月 ２３ 日

ふれあい通信

第 １ 号

新春

昨年中は、交通死亡事故防止活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。

本年も皆さんが「事故にあわない、事故を起こさない」を合い言葉に、ふれあい通信を読んでいただく方々のお役に立てるような情報提供を心がけていきたいと思います。

ご活用のほど、よろしくお願いいたします。

ふれあいチーム一同

●令和元年（平成３１年）中の県内交通事故発生状況●

発生件数
3,647件
（前年比
－５６５件）

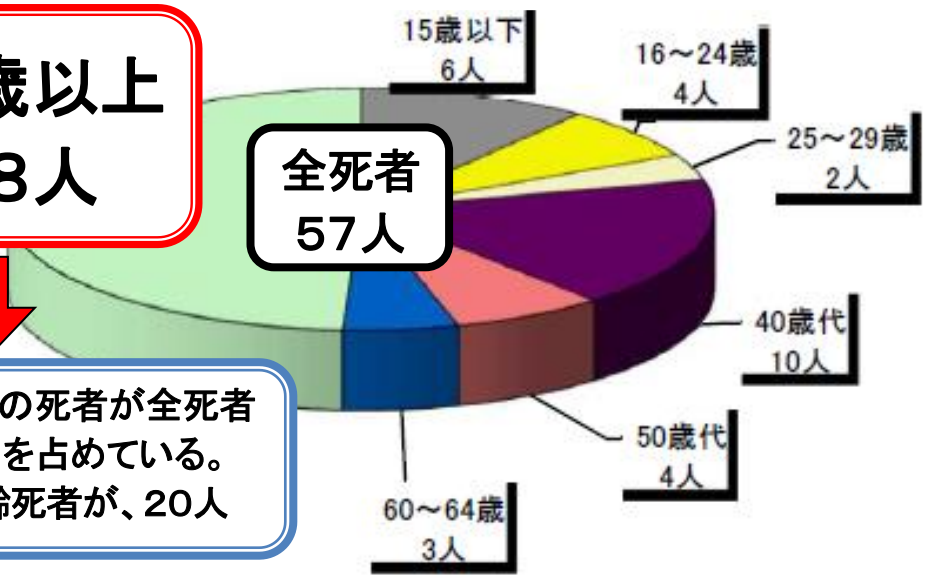
死者数
57人
（前年比
＋１８人）

負傷者数
4,592人
（前年比
－７６９人）

★ 令和元年（平成31年）中の交通事故は、発生件数、傷者数ともに前年よりも減少、死者数は増加した。

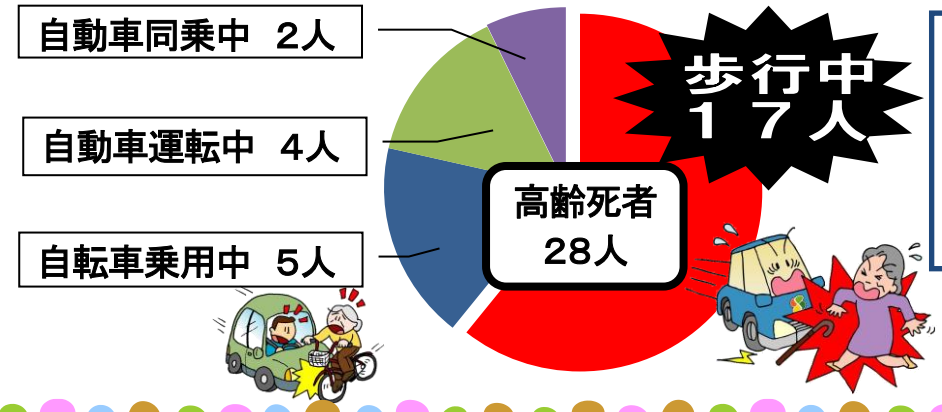
▼令和元年（平成３１年）中の県内交通死亡事故年齢層別▼

65歳以上
28人



高齢者（65歳以上）の死者が全死者の約半数（49．1%）を占めている。
うち75歳以上の高齢死者が、20人

◆令和元年（平成３１年）中の県内高齢者交通事故死者状態別◆



・歩行中の死者が１７人（前年比＋９人）と最多
・自転車乗用中の死者５人（前年比＋２人）と合わせると全体の約８割を占める。

薄暮時間帯　日没後１時間　車に注意！

歩行者・自転車のみなさん！

●車のドライバーから『自分の姿は見えていない』と考え、横断する前には安全な場所で一度止まって、しっかり左右を確認しましょう。
●早朝、夕方・夜間は、明るい色の服に反射材の着用、懐中電灯を手に持つなどして目立つ工夫をし、不要不急の外出は控えましょう。

安全確認と反射材！

「反射材の着用」で自分自身を目立たす！

令和2年　交通安全スローガン（全国）

◆運転者（同乗者を含む）向け
スマホより　横断歩道の　僕を見て

◆歩行者・自転車利用者向け
夕暮れの　一番星は　反射材

◆幼児、小中学生向け
しっかりと　止まってかくにん　横だん歩道

施設の窓口に掲示するなど、必要な方々にご覧いただけるようご協力ください。
ＦＡＸ配信からインターネットのE-mail配信に変更のご希望があれば、
下記にご連絡ください。　また、県警HPでもご覧いただけます。

滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーム
TEL 077-522-1231（代表）　Eメール x0022@police.pref.shiga.jp